



㊦っきりかんがえ ㊦もいやりのある ㊦みんななかよし 潮見っ子

# 潮見の風 10号



令和6年6月25日  
校長 惣田 正宏



ホームページ

## 「夏至の頃」。梅雨のさなか、じめじめとした日が続きます。

先週21日は「夏至」、北半球では、1年のうちで最も昼の時間が長くなるため「1年で最も日長い日」としておなじみです。最近、7時を過ぎても明るくてびっくりします。また、夏至は夏季の真ん中でもあり、これから夏本番で暑さも本格的になってきます。4年生の長崎見学は、幸運にもその日だけ雨が降りませんでした。先週から雨の日が続く、梅雨本番といったところでしょうか。線状降水帯が発生したり、被害が出るような大雨になったりしないことを祈るばかりです。

さて、先週は「学校開放週間」で、全学級、道徳の授業公開をしました。授業参観を中心にたくさんの保護者や地域の方々に学校へ足を運んでいただき、ありがとうございました。また、2回目の学校運営協議会を開き、裏面にあるようにコミュニティスクールとしての活動を確認しました。今後とも保護者や地域の方々のご協力をいただきながら子供たちの活動を充実させていきます。



4年生長崎見学：平和祈念像の前で

## 道徳の授業を公開しました！ いのちを大切にできる心が育っています。

18日5校時、2・4・6年生の授業参観がありました。いのちかがやく月間の取組の一つ、道徳の授業を公開します。2年生は「いのちのまつり」という読み物教材を使って、今ある私の命は、面々と引き継がれてきたものであり、だからこそ大切にしなければならないことを学びました。4年生は「いっしょになってわらっちゃだめだ」という教材を使って、主人公の葛藤と友達への思いやりについて自分だったらどうするか考えました。6年生は「命の誕生」場面の親の思いについて、担任の実体験をもとに触れることができました。



また、21日（金）の5校時は、1・3・5年生・4組5組（3組は20日に実施）の授業参観がありました。1年生は「ハムスターの赤ちゃん」、3年生は「いのちのまつり」という読み物教材を使って、5年生は、闘病を続けた少女が書いた「命」という詩を使って命の大切さについて考えました。3・5組は、普段何気なく使っている言葉について「ふわふわことばとちくちくことば」があることを知り、友だちにちくちくことばを使わないよう気をつけることを学びました。自他の命を大切にできる潮見っ子であってほしいと思います。そのために、今後とも、いのちの大切さについて発達段階にに応じて、道徳をはじめすべての教育場面において語りかけていきたいと思っています。



## 4年生の長崎見学 原爆の被害について学びました！

21日に、4年生が長崎平和学習に出かけました。少し日差しが強かったのですが、前日の雨や、九州南部の線状降水帯のことを思えば本当に天気に恵まれました。語り部の調さんの講話から始まり、全校での折鶴作り、総合での調べ学習を経て今日の見学です。平和案内人さんの説明をよく聞き、メモを取りしっかりと学ぶことができました。原爆資料館から落下中心地、平和公園と見て回ることができました。



最後は折鶴の塔に全校で折った千羽鶴を献納し、祈念像の前で平和を願って黙とうをしました。

昼食は県庁8階の屋上テラスで取らせてもらいました。その後、県庁職員の方に、県庁がどのような働きをしているかや職員がどのような仕事をしているのかを教えてくださいました。残念だったのは、県議会の議場を見せてもらう予定でしたが、実際に県議会が行われており中に入ることはできませんでした。暑さのせいで、県庁では少し元気がなかったのですが、帰りのバスに乗り込んだ時はいつもの4年生でした。



# コミュニティスクールだより① 4月からの取組



5月より 図書室の飾りつけ  
6月より 読み聞かせ

一年を通じて子どもの登下校の見守り



6月4日 春の国道植栽  
家庭・地域、関係機関と共に行う環境整備活動



全学年で種植え

3年生が取り組んだ除草作業

全学年でマリーゴールドの植栽

5月14日 原爆を語り継ぐ  
語り部・調さんによる講話

5月18日  
ストップマーク貼り

6月12日  
地域のよさを知ろう！  
～地域の方々へのインタビュー～



放課後子ども教室活動 6月よりスタート！  
・体験型 6月22日～全12回開催予定  
・見守り型 6月14日～全27回開催予定



地域の子どものをみんなで育てるコミュニティスクール